

# 理事長あいさつ

## ■ 新年あけましておめでとうございます

理事長 川野武豊



年頭にあたり関心をもったことについてふれさせていた  
だきたいと思います。

昨年は日本経済やシルバー  
業界そして精華町シルバー人  
材センターにも大きな変化が  
ありました。国内では「円安・  
株高」を背景にデフレ脱却や所  
得および就業率の改善も見られましたが、家計にひび  
く一般消費者への小売物価が上昇した1年でした。

シルバー事業については、国からの指導もあり高齢  
者の「就業機会の拡大」および「会員の拡大」を重点  
目標とすべく、補助金の使途目的が変更され、運営費  
から事業費重視へと移り変わり、運営費充当部分は減  
額され事業費充当部分が増額されました。

当センターはこれに対応すべく事業費の対象とな  
る派遣事業へ参入し、最重点課題として派遣就業の拡  
大に挑戦しましたが、残念ながら準備不足や派遣対象  
企業が少ないこともあり、結果を出すことができずに  
終わりました。

これは継続して今年重点目標として派遣就業の  
普及と拡大に努めます。

当センターは平成27年度はじめに事務局長をは  
じめ事務局職員が大幅に入れ替わり、事業運営に若干  
の不安を感じましたが、新しい事務局体制の懸命な運

営努力で大きな混乱もなく順調な事業推進に努めて  
いただいたこと、また、昨夏の異常な猛暑日が連続す  
る中で安全就業に努めて就業いただいた会員各位の  
ご苦勞とご協力に感謝いたします。

今期の業績（4～11月）につきましては、緩やか  
ながら順調に推移し契約金額106,767千円で前  
年同月比5.6%増となり、4年連続して減少してい  
た会員数は307人から356人へと、49人もの大  
幅増となりました。会員の増加は「派遣就業」や「介  
護補助」そして「子育て支援補助」のために行った講  
習会によるものだと思われます。今後、これらの就業  
先の確保が大きな課題となります。

今年、公益法人となって5年目を迎えます。これま  
で当センターでは会員の就業を通じて地域社会の活  
性化や環境美化活動で地域貢献をしてまいりました。  
今あらためて「公益法人」とは何かを再認識し、今後  
は高齢化・少子化諸問題への対応として特に介護支援  
や子育て支援などの福祉的な活動に取り組むことによ  
って地域社会に役立つよう、新しい年度に向けて精  
華町の協力を得ながら準備を進めていきたいと思っ  
ています。

輝かしい新年が、会員の皆さま、そしてご家族の皆  
さまにとって、健康で明るい幸せな年でありますよう  
祈念し、新年の挨拶とします。

# 新年のあいさつ



事務局職員一同

専務理事	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	副理事長	理事長
和所正樹	廣利勝行	木村光雄	森島秀行	羽場三喜男	田中植雄	篠原修彦	齋藤光子	音羽豊	岩前良幸	岩里周英	井上美代	眞島勝	川野武豊

謹賀新年